

特定健診クラウドの不具合について

2026 年 10 月 5 日、特定健診クラウドにて不具合が発覚したことについてご報告いたします。

特定健診クラウドをご利用の医療機関の皆様、特定健診クラウドサポート事業所の皆様、特定健診クラウド連携システムベンダーの皆様に、ご迷惑をお掛けしましたこと、深くお詫び申し上げます。本書にて不具合内容と経緯・原因、対応について報告させていただきます。

【障害確認日時】

2026 年 10 月 5 日 10 時 44 分、利用者からの報告により調査を開始

【障害内容】

- ・下記エラーによりオンライン請求システムに HL7 をアップロードできない現象を確認
"指定された読み込み先での健診等データが zip 形式ではありませんでした"

【発生原因】

脆弱性対応のため rubyzip 3.6.0 へアップグレードしたことにより、64bit 版の ZIP ファイルが作成されたことが原因

【処置】

同日 2026 年 10 月 5 日の夜間メンテナンスにて 32bit 版の ZIP ファイルを生成するように設定を追加

【対応経緯】

2026 年 10 月 1 日	
16 時 22 分	利用者よりオンライン請求システムへのアップロード失敗の報告をいただく
2026 年 10 月 2 日	
15 時 30 分	電話サポートにて HL7 の作成をおこないアップロード確認をおこなうも、同様の現象。HL7 を CD に焼き、HL7 のファイル形式に問題がないか請求先に確認をおこなっていただく
2026 年 10 月 5 日	
10 時 38 分	2 件目の報告をいただく
10 時 55 分	ファイル側に問題がないか調査
15 時 36 分	脆弱性対応が影響して 64bit 版の ZIP が作成されたことが原因と判明

【対応】

2026 年 10 月 5 日 20 時のメンテナンスにて 32bit 版の ZIP ファイルを生成できるように修正完了済